

ミアヘルサ保育園ひびき水元 R7年度すくわくプログラム 報告書(1回目)

【テーマ】 ボール ～野球を通じて体幹を鍛えスポーツを好きになろう～

【日程】 R7年12月23日(火) 9:50-10:40

【準備するもの】 わら半紙、新聞紙、模造紙、ガムテープ、段ボール(3)、フラフープ(3)

【環境設定】 晴れ: 園庭、雨: 3, 4歳児保育室 3~4人ずつのグループを3つ作っておく

【実施内容】 ●→コーチの言葉 「」→子どもの言葉 気づき→◎

◆コーチとのお約束

コーチの目を見て話を聞く

うまくいかないことがあっても最後まで諦めない

◆ボールってどんな形?

「まる」

●丸なのはどうして?

→丸だと握りやすい、投げやすい

●丸いボールを作るためにはどうしたらいい?

「転がす」「握る」「テープでとめる」

◎コーチが実際に握ってテープでとめてみたら転がった!



◆ボールを実際に作ってみよう!

- ・コーチの作ったものを見ながら1人2つまで作る
- ・大きさに気を付けながら、実際に転がしながら作る

→作ってみたけど少し小さいものが多い

●コーチの作ったものを見ながら大きさも考えてみよう

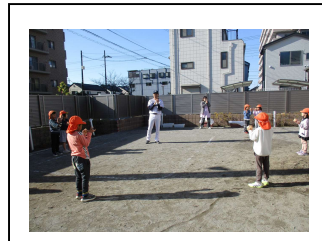
「紙を足したらいいんじゃない?」

◎「大きくなった!」「コーチのものと同じくらいの大きさになった!」



◆作ったボールに触れてみよう

- ①右手と左手に持ち替えながらキャッチする
  - ②右手と左手に持ち替えながら頭の上でキャッチする
  - ③両手持ち替えながら腰の周りを回してみる
  - ④足の間を通してみる
  - ⑤頭上に投げてキャッチする
- ◎難しいけどコーチや先生に教えてもらったらできるようになった！



◆チームごとに段ボールに向かって投げてみよう

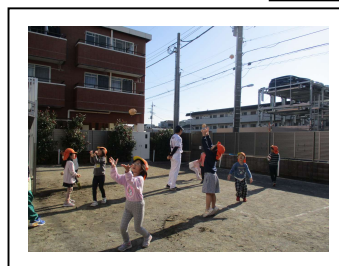
- ①実際に投げて入れてみる

●入れるためにどうやって投げた？

「下から投げた」「上から投げた」

●最後まで投げるところを見て投げよう。投げ方はなんでもOK

- ②アドバイスを受けて投げ入れてみる



◆的当てをしてみよう（フラフープ）

●やり方は段ボールの時と同じ、最後まで見て投げてみよう

◆最後に

- ・どうやってしっかり投げることができたか振り返ろう

「ボールを見る」「お友だちに投げない」

●きちんとボールを最後まで見る

●話を聞く（コーチのアドバイスを聞く）



【振り返り、子どもたちの気づき】

- 自分たちが紙で作ったボールは既製品のボールのように転がらない
- 紙を足していくと大きいボールを作ることができる
- ボールがぼこぼこしていると転がしにくい
- ただ投げるだけでなく、ボールを最後まで見て投げると目標のところに投げることができる
- 自分のチームはもちろん、頑張っている友だちのことを応援することの大切さ

【次回に向けての取り組み】

- どうやったら遠くまで投げることができるか、みんなで考えてみよう（グループワーク）
- チームごとに的を作ろう（グループワーク）

段ボールやフラフープのほかになんないがあるかな？どんな素材を使って作れるかな？

- My ボールを作ろう（個人ワーク）

大きさや投げやすさ、握りやすさを考えながら自分だけのボールを作ってみよう